

岡山大学公開講座2017

閑谷学校350年の歴史と変遷

閑谷学校は江戸時代の寛文10年(1670)に岡山藩主池田光政によって創建された、現存する世界最古の庶民のための公立学校です。本講座では、地域社会によって支えられ、受け継がれてきた閑谷学校の教育について語ります。



講 師：特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会理事長 國友 道一

開催日時：平成29年8月25日(金)14:00～16:00

会 場：岡山大学中央図書館 本館3階セミナー室

対象者：高校生・大学生および一般の方

募集人数：先着100名(入場無料、申込不要)

★問い合わせ先★

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1岡山大学附属図書館
学術情報サービス課利用者支援グループ

TEL : 086-251-7322

E-mail : fbg7322@adm.okayama-u.ac.jp

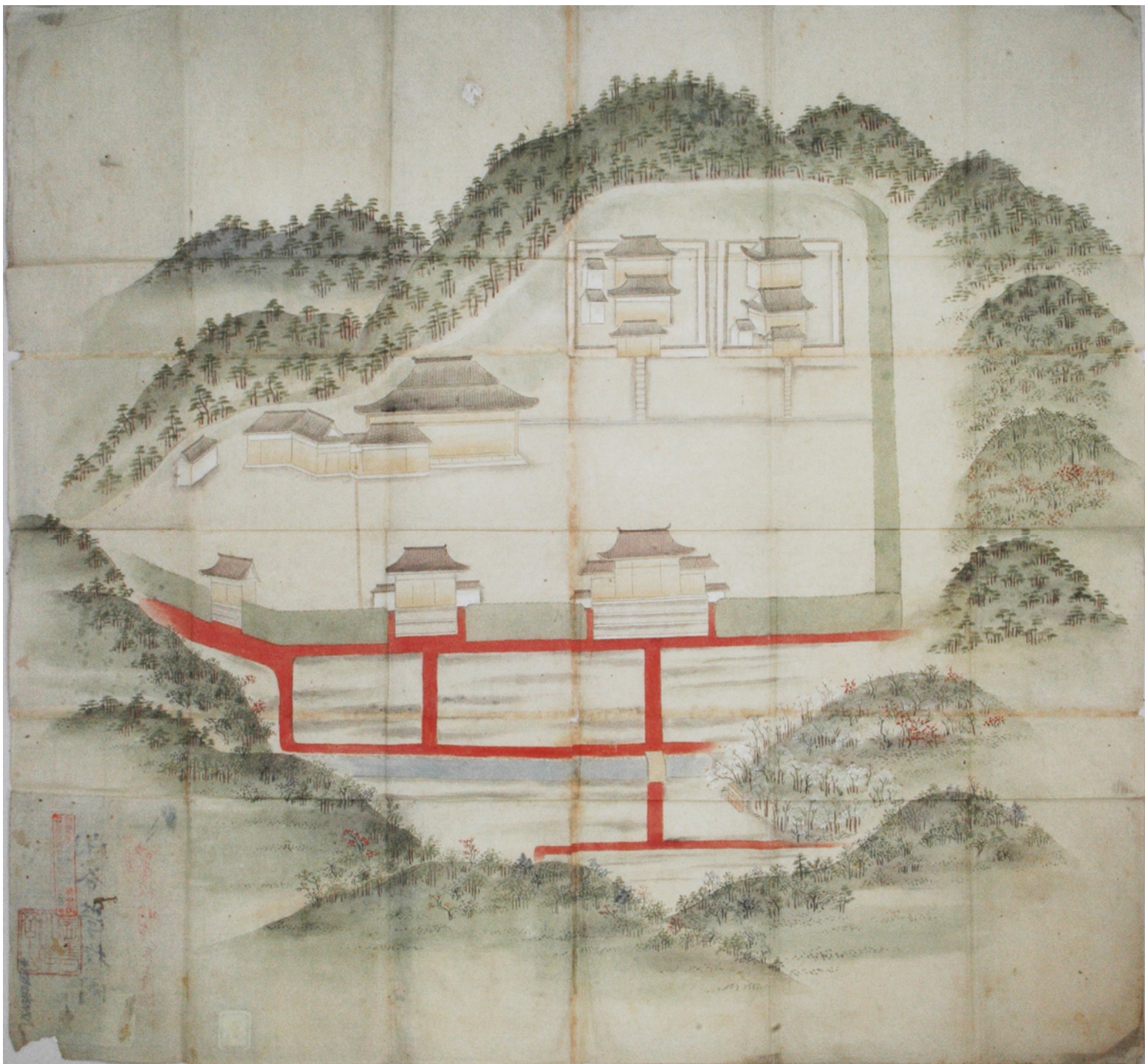
同時展示：閑谷学校

8月21日から9月1日にかけて、岡山大学中央図書館本館3階ロビーにて閑谷学校にまつわる貴重資料を展示します。

同時展示：閑谷学校

8月21日から9月1日にかけて、岡山大学中央図書館本館3階ロビーにて閑谷学校にまつわる貴重資料を展示します。

岡山大学附属図書館は、岡山藩主である池田家に伝えられた古文書、絵図等、総数10万点を超える池田家文庫を所蔵しています。今回、その中から、閑谷学校にまつわる資料を数点パネル展示します。下記はその一例です。



閑谷学校図 (R2-46-10)

寛政年間(1789～1801)のもの と推定される。

当時の建物の様子を絵画的に描いている。

池田家文庫パネルのほか、『論語』や閑谷学校に関する図書もあわせて展示します。